



# やぎはし

輝翔学園  
柳橋小学校だより  
令和6年7月8日  
第4号

学校教育目標 広い視野と豊かな感性をもち たくましく生きる児童の育成



## 7月

もうすぐ夏休みです

毎日暑い日が続いておりますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。いよいよ、7月20日（土）から44日間の夏休みが始まります。子供たちと話をしていると、とても楽しみにしているのがよく分かります。長期間にわたる夏休みならではの楽しく有意義な日々を過ごしてほしいと思います。

学校では、これから夏休みに向けて今までの学習や生活の振り返りを行い、夏休みの計画を立てる指導をしております。保護者の皆様も、お子さんへのご助言をよろしくお願いいたします。

また、7月23日（火）から二者面談を実施いたします。大変お忙しい折ですが、ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



## 委員会紹介集会

6月13日（木）に委員会紹介集会を体育館で行いました。

柳橋小学校には、「給食」・「保健」・「体育」・「図書」・「放送」・「企画」の6つの委員会があります。

それぞれの委員会から、「どんな活動をしているか」、「これからの予定」、「全校児童へのお願い」の発表をしました。委員会に所属していない1～3年生も集会に参加し、学校の中で様々な活動が行われ、自分たちの学校生活が支えられていることを学ぶ大切な機会となりました。

それぞれの委員会では、6年生を中心にパワーポイントで発表資料を作り、当日は映像を映し出しながら説明をしました。いつもその完成度の高さに感心させられます。



## 夏休みの課題について



保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より本校の教育活動へのご支援、ご協力をいただき、感謝申し上げます。4月以降学校では、「や・ぎ・は・し」を掲げ、「や」優しい「ぎ」疑問をもつ「は」話・話を聞いて自分の考えを話す「し」自分を大切にする・自分のよさを伸ばすことを合言葉にしてきました。

「ぎ」に関しては、自ら問いを立て自力解決し、友達と共有して、別の視点から考えを深めたり、別の問いをさらに見つけたりしていく授業を大事にしてきました。これからの時代は、社会情勢の変化やAIの進展など、予測ができない時代が待っています。自分で考えて生きることが大事です。柳橋小学校の子供たちは、学習への集中度も探究したい気持ちは大変高いです。様々な働きかけによって、自らがなんでも疑問をもってそれを解決していこうとする力をさらに伸ばしたいと考えています。

そこで、もうすぐ始まる夏休みに、「自分で考える」学習・「一人一人やるのが違う」学習ができるようにします。もちろん、「だれもが取り組む課題」も学校から提示しますが、昨年度まで購入いただいていた「夏のドリル」は購入せず、学習支援システム（つくばインタラクティブスタディ）や別の課題を担当が提示いたします。

7月までの自分を見つめて、自分の課題を克服したり、夏休みだからこその自分の良さをさらに伸ばしたりする学習を、自分で決めて行ってほしいと願います。

今週（7月8日～7月12日）、学校では、モジュールの時間等を使って、自分を振り返り、夏休みに克服すること・自分の良さを伸ばしてチャレンジしたいことを考えます。児童には、夏休みの課題への考え方・課題例を分かりやすく伝えます。担任のアドバイスをもとに、7月8日（月）の週に家庭に『夏休みチャレンジシート』を持ち帰りますので、保護者の皆様にもお子さんと一緒に考えていただきたいと思います。その『夏休みチャレンジシート』をもとに二者面談を行い、個に応じた夏の課題についてお話させていただきます。

わたしの友人は、夏休みの家族旅行の計画を小学生のお子さんに任せていました。長野県の戸隠の忍者からくり屋敷に行きたいとお子さんが申し出てきた時には、「忍者からくり屋敷にどうして行きたいのか、何を見てきたいのか、家族を納得させるプレゼンをしてね。魅力をアピールしてくれないと行けないよ。」と伝え、プレゼンをさせたところ、納得できたところで、「では、旅行のしおりを作ってね。できたら出かけましょう。」と言ったそうです。忍者からくり屋敷までの宿からの交通手段や運賃、入場料金・内容・滞在時間・食事処などを記載した家族用のしおりができたと聞きました。まさに、「なぜ」という探究心・生きる力を育てる子育てだと感じました。

また、先輩の校長先生は、「夏休みに毎日昨日よりちょっとだけいい子になる30分」を継続させるといいよと話しておりました。何をやったらよいかを自分で考え、実践する力が育つと。例えば、おばあちゃんが庭の草取りをしていたら、30分手伝いをする・昨日は弟とけんかしちゃったから今日は仲良く遊んであげる・散らかしてしまった部屋を片付けする・昨日は約束のゲーム時間をオーバーしたから、今日はゲームなしの日にして読書をする・・・など。毎日の家族の話題になり、お子さんを褒める場面が増えることにもつながると思います。

ぜひ、ご家族で楽しみながら夏休みのお子さんの学習を相談いただければと思います。夏休み明けの9月に、元気に成長した子供たちと会えることを楽しみにしております。

ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。詳しいことは、二者面談でご相談ください。どうぞよろしく願いいたします。

学校長 塚崎 浩子